

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第5号 平成23年4月1日

木村のバットが唯一の光！

投手も野手も完全崩壊・・・

	1	2	3	4	5	6	7	R
G	0	0	0	0	0	0		0
T	2	3	0	3	2	x		10



4/1(日)今期のVictoriaリーグが幕を開けた。昨年からエントリーしているこの大会だが、今期は2部制に変更になり、我がチームは1部にエントリーして今日の日を迎えた。しかし、さすが1部だけあり、我がチームを除けば、かなりの実績を積んでいるチームばかりなので、1試合たりとも気を抜ける試合など無いとチームは感じ、今日の初戦に臨んだ。だが、今日のゲームは相手チームのレベルうんぬんを話すのは、10年早い、という内容であった。安打の数こそ、大差は無いが、全くもって、基本が出来ないゲーム。野手においては失策6、決して慌てなくても良い場面に勝手に慌て、それがすぐさま得点に結びつく。また投手陣においては、全打者の35%が四死球。これでは相手チームが安打を放たなくても、点が入る。寒さ・ナイターと条件は色々考えられるが、言い訳はせず、今日の失態を繰り返さないように、お粗末は、今日で封印しよう。皆で考え、皆の良いところを引き出し、互いに士気を高めよう！声が出てないよ！だけでは、勝てない。声が出ない程、ポロポロだから。その理由は相手チームの後半にくっきり現れている。ベンチの声は、得点と共に高まっていったからね・・・

チームの士気が上がれば、自然に声が出るもの。おちゃらけなど要らない。この調子ではリーグ全敗も可能性として有るから。次戦からもう一度禪締め直しさ！

それにしても、木村の2ベースが無かったら、ノーヒット・ノーランを徐々に喰らうところでした。でも、本当に足が遅いんだね。